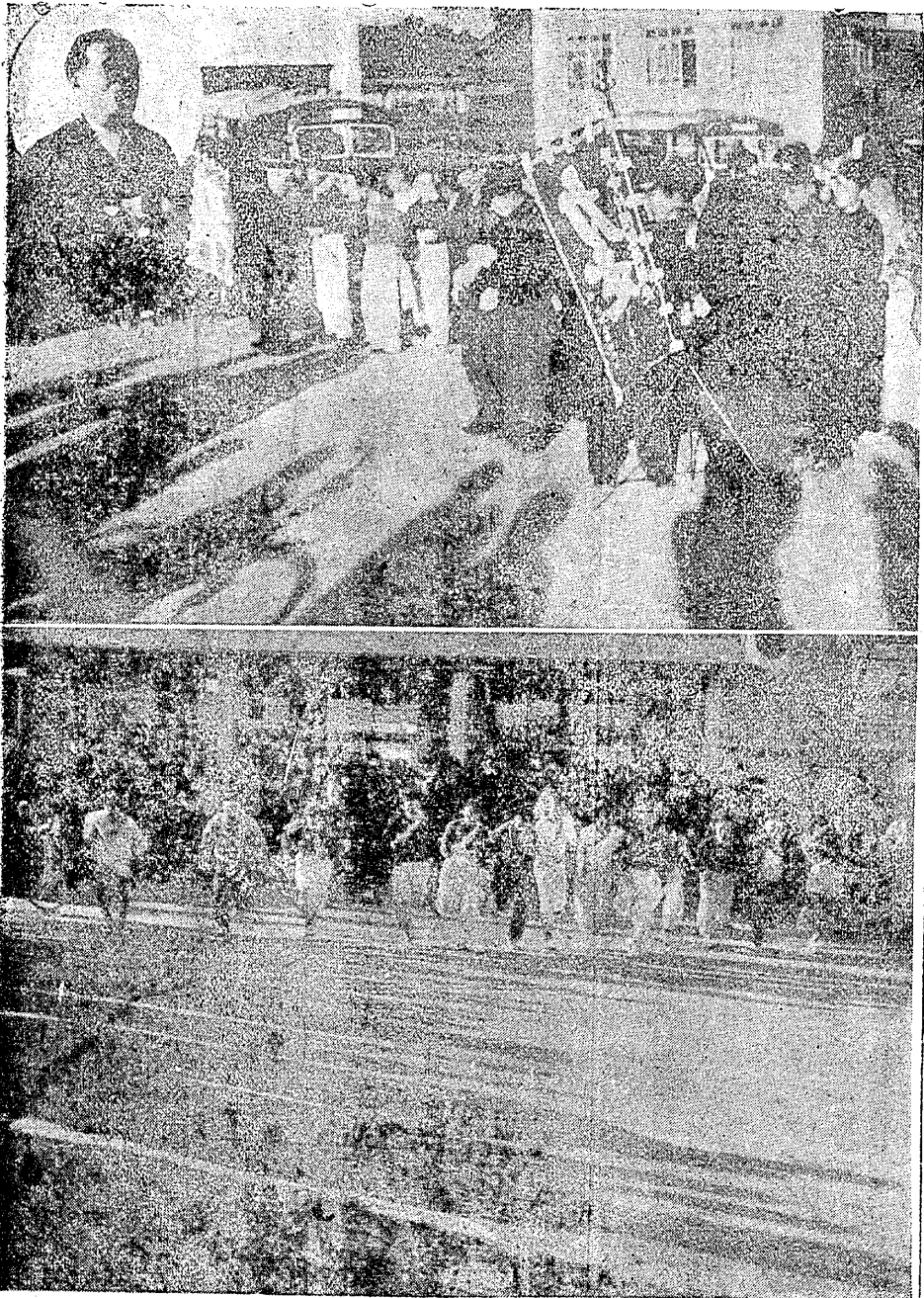


第一回平中村駅傳統走



寒風と闘つて選手ら健闘

常磐チーム再勝、平新記録樹立

本社主催第二回中村—平駅伝競走は今日十五日成人の日、折から寒風と闘つて、絶好のコンディションの中、常磐チームが再勝し、平新記録樹立した。常磐チームは、前八回中村駅伝の優勝、平駅伝の優勝、延々八回に亘り絶えぬ常磐の白熱戦を展開、沿道二十万人の応援に送られ、午後二時五十分四秒十四、昨年の勝者常磐チームが二層を六分五十二秒難して決勝線に飛び込んだ。

この日成人の祝いで沿道は休日であるのと折からの快晴には、常磐チームの通るすきもない黒山の盛況、中村—平間の沿道を進めた常磐は、若者男女二十万人をはるかに上まわつて、時に中村町、原町、小高、浪江町、四倉、久の浜、平市など中継所附近は、各地区警察官、青年会など交通整理者の汗だくの監視も聞かばこそ、声をきかして選手を応援する姿は、物見高群衆よりも、むしろ水一ツえの高まつた関心と、情熱を感じられた。

参加チーム各選手も折からの好天候と沿道進める応援にコンディションも長く、二層の常磐が昨年同様、二層以下の記録は非常に良く、特に高校の部では昨年度の記録をはるかに上回っている。各区間の成績も第二区で平エリートが常磐チームを見事に引きつけて一層となり、駅伝関係者を初め沿道者を熱狂させるなど奮闘を全うした。この初めとして、高校では平エリートと常磐のせり合い、一般では平エリートと常磐のせり合い、好調の三ツ田のせり合い、各区分間に最後まで続けられ昨年度には見られない白熱戦で終結した。

練習が光る新記録の樹立

戦の跡を顧みて二島田審判長

審判長二島田氏は次の如く評し、喜びに堪えない。何しろ北風の強風が吹いてコンディションが悪い。かたが、この際条件を克服してこの新記録は奮闘に備えるものである。今後の問題について思いついた点を列挙すれば

①常磐が強いといふことは日頃練習の賜であるから、各チームもさらに練習を重ねて欲しい。単に他が強いから問題にならぬとこの大会を放棄するようなことのないよう、さらにこの大会を盛大ならしめて欲しい。

②チーム編成に対する研究不足

夕刊常磐毎日

発行所 平田町7番地 電話 110

常磐毎日 電話 110

編集者 池田一夫

印刷者 池田一夫

産婦人科

齋藤医院

平市南町 電話九〇二

平は歓迎の小旗

平エリート選手に送る声援

常磐のラストを承けて高橋選手が平エリート選手に送る声援、平エリート選手は市内放送所からのスピーチは、一せいに進行間を奏す、雄田から本社前のゴールまで沿道は八層を誇り、市内の各児童の打ちを歓迎の小旗にこめて高橋選手は快調である。

かくて本社前決勝線の処女レースは高橋選手の手によって見事切られた。タイム六分四十二秒、四十秒で前年の記録よりも六分延べ遅れた。

次に常磐と相馬の二ツ田選手が行った平エリート選手から遅れゴールに飛び込む、沿道を進めた常磐は再び、六分四十二秒三分三秒という大会新記録を作った。

成績

- ★一般の部
 - ①常磐 六分四十二秒
 - ②相馬 六分三十一秒四分
 - ③平エリート 六分三十一秒四分
 - ④常磐 六分三十一秒四分
 - ⑤相馬 六分三十一秒四分
 - ⑥平エリート 六分三十一秒四分
- ★学生の部
 - ①平エリート 六分三十三秒
 - ②相馬 六分三十三秒
 - ③常磐 六分三十三秒
 - ④平エリート 六分三十三秒
 - ⑤相馬 六分三十三秒
 - ⑥常磐 六分三十三秒

常磐炭礦の石炭

火力の強い 石炭

ガラの少ない 石炭

御注文は一般より配達します

電 三三七番へ

平市町常磐炭礦販売会社

織田銘木店

秋田杉板、同平割、尾州檜平割、ベニヤ板、床廻り材、化粧材、の御用は特に勉強の

平市南町 電話(平)四六〇

飯田カメラ店

カメラと材料は

平市南町 電話三三六五

あらゆる婦人病に 弁天湯 小野薬局

肉は 神戸牛専門の 緑屋

本店 一丁目 電話五三九番

支店 中央通 電話七九四番

公認御用店に 御利用下さい

ふぐと天婦ろ

味の天才

平市南町 電話九〇〇

平凡の御菓子

御菓子 平

御注文は電話五〇九番へ

千代田経済

高率利殖 有利な

(案内書贈呈)

平営業所 新川町 電話1222

郡山営業所 郡山市 電話前

本社 東京都千代田区神田司町1の13 電話神田(25)代表887番

全国主要都市50ヶ所

ヤンマーデイゼル

生産休止!!

依つて解消する

貴工場は(五馬力)

一日只の百円の燃料でフルに活動する

株式会社 常磐ヤンマー製作所

本店 平市一丁目 電話二五〇番

支店 浪江町 電話一六四番

